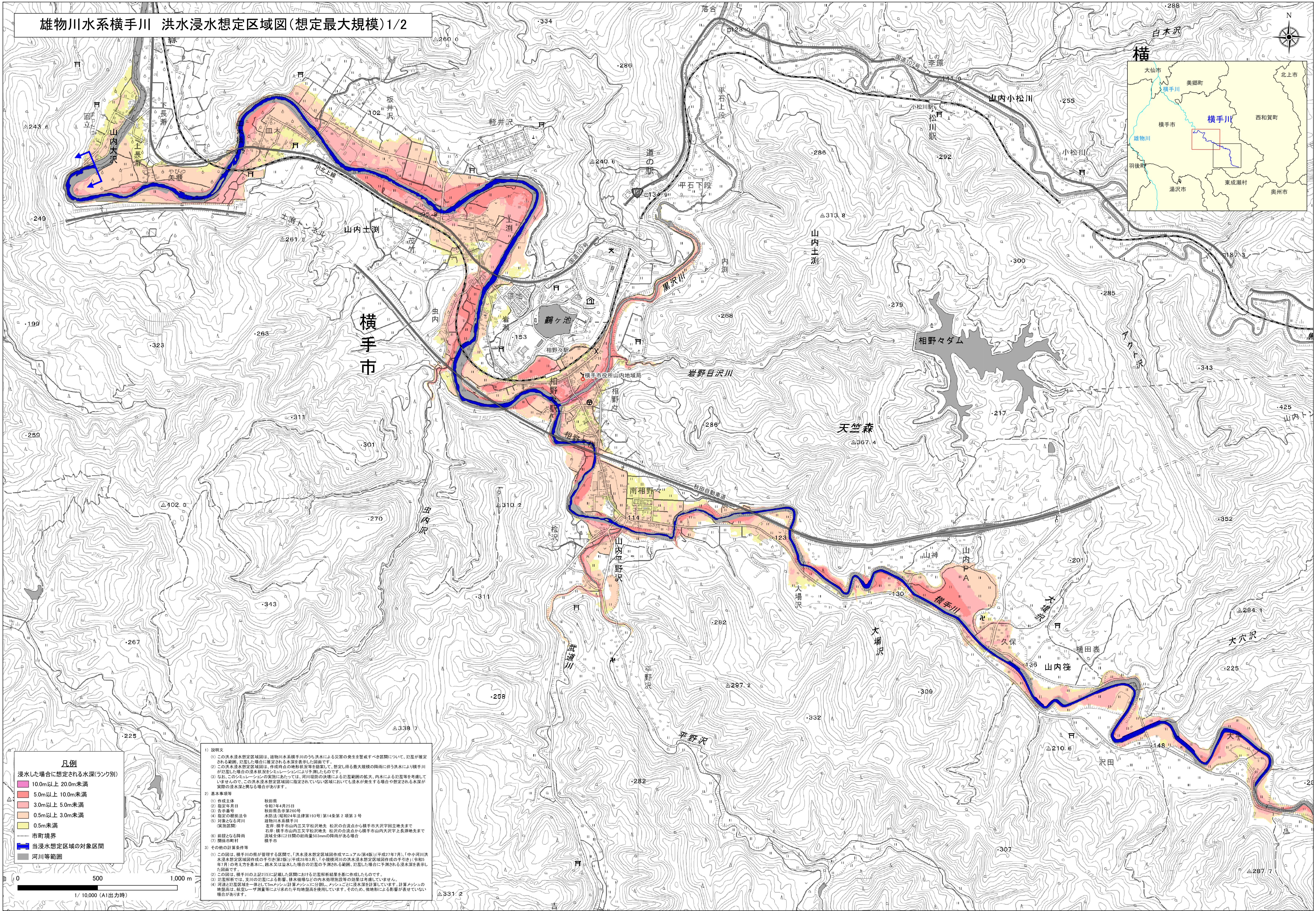


雄物川水系横手川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模)1/2



凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 10.0m以上 20.0m未満
- 5.0m以上 10.0m未満
- 3.0m以上 5.0m未満
- 0.5m以上 3.0m未満
- 0.5m未満

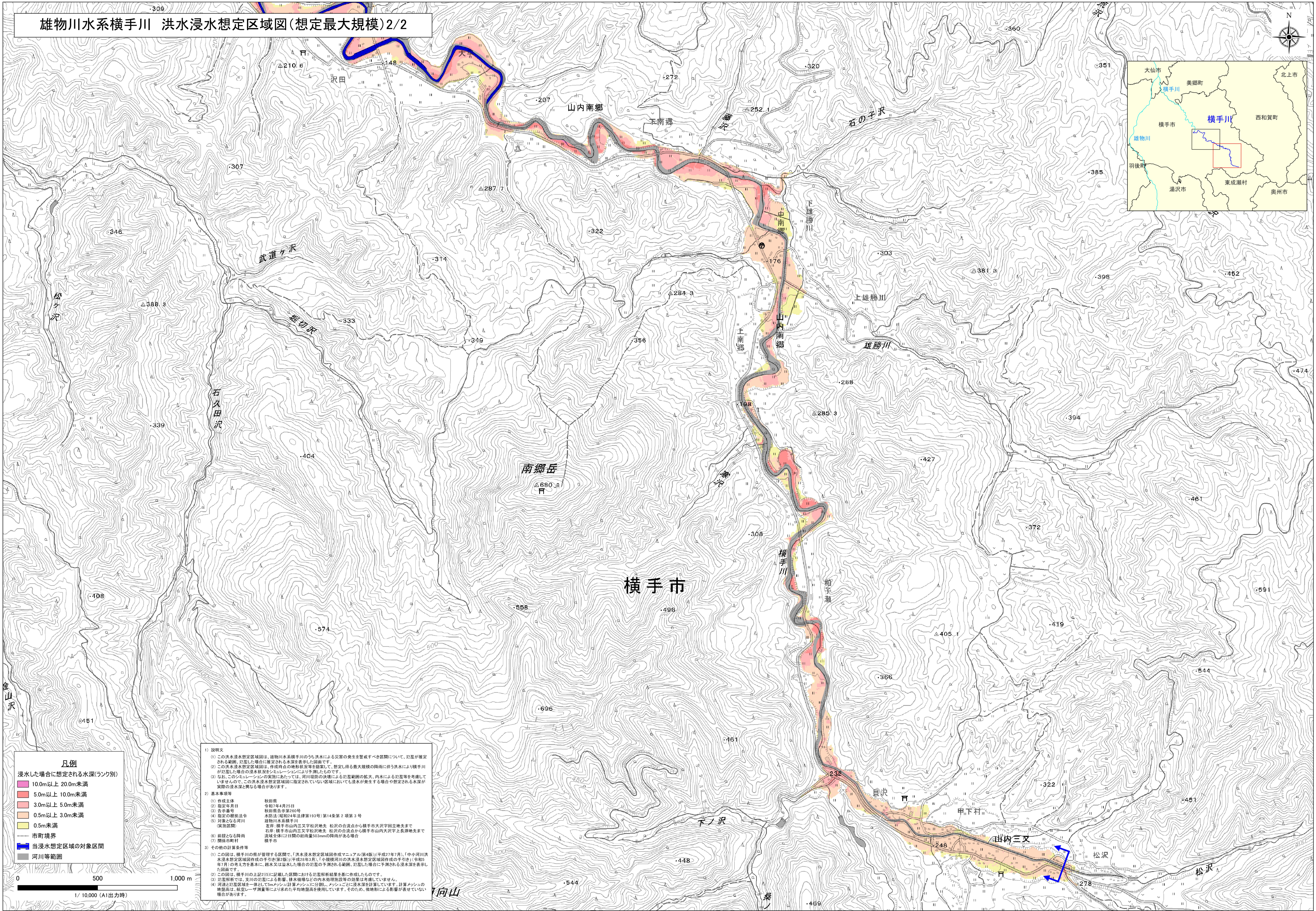
市町境界

当浸水想定区域の対象区間

河川等範囲

- 1) 説明文
- (1) この洪水浸水想定区域図は、雄物川水系横手川のうち洪水による災害の発生を警戒すべき区間について、災害が想定される範囲、想定した場合に想定される水深を表現した図面です。
- (2) この洪水浸水想定区域図は、作成時点の地形状況等を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により横手川が氾濫した場合の浸水状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの範囲に当たっては、河川地形の測量による氾濫範囲の拡大、内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域図に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- 2) 基本事項等
- (1) 作成主体 秋田県
- (2) 作成年月日 令和7年4月25日
- (3) 告示番号 秋田県告示第280号
- (4) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項第3号
- (5) 対象となる河川 雄物川水系横手川
- (6) 対象区間 右岸：横手市山内三又字松沢橋先 松沢の合流点から横手市山内大沢字上長瀬橋先まで
左岸：横手市山内三又字松沢橋先 松沢の合流点から横手市山内大沢字上長瀬橋先まで
流域全体に2日間の総雨量503mmの降雨がある場合 横手市
- (7) 前提となる降雨 横手市村
- 3) その他の計算条件等
- (1) この図は、横手川の町が管理する区間で、「洪水浸水想定区域図作成マニュアル(第4版)」(平成27年7月)、「中小河川洪水浸水想定区域図作成の手引き(第2版)」(平成28年3月)、「小規模河川の洪水浸水想定区域図作成の手引き」(令和5年7月)の考え方を基本に、越水又は溢水した場合の氾濫の予測される範囲、氾濫した場合に予測される浸水深を表示した図面です。
- (2) この図は、横手川の上記2.5.5に記載した区間における氾濫解析結果を基に作成したものです。
- (3) 氾濫解析では、支川の氾濫による影響、排水機場などの内水処理施設等の効果は考慮していません。
- (4) 河川と浸水想定区域を一体化して5mメッシュ(計算メッシュ)に分割し、メッシュごとに浸水深を計算しています。計算メッシュの地盤高は、航空レーザー測量等により求めた平均地盤高を使用しています。そのため、微地形による影響が表れていない場合があります。

雄物川水系横手川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模)2/2



1) 説明文
(1) この洪水浸水想定区域図は、雄物川水系横手川のうち洪水による災害の発生を警戒すべき区間について、氾濫が想定される範囲、氾濫した場合に想定される水深を表した図面です。
(2) この洪水浸水想定区域図は、作成時点の地形状況等を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により横手川が氾濫した場合の浸水状況をシミュレーションにより予測したものです。
(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、河川経路の決壊による氾濫範囲の拡大、内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域図に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2) 基本事項等
(1) 作成主体 秋田県
(2) 指定年月日 令和7年4月25日
(3) 告示番号 秋田県告示第280号
(4) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項第3号
(5) 対象となる河川 雄物川水系横手川
左岸: 横手市山内三叉字松沢橋先 松沢の合流点から横手市大沢字日立橋先まで
右岸: 横手市山内三叉字松沢橋先 松沢の合流点から横手市山内大沢字上長瀬橋先まで
流域全体に2日間の総雨量503mmの降雨がある場合
横手市
(6) 前提となる降雨
(7) 関係市町村 横手市

3) その他の計算条件等
(1) この図は、横手川の町が管理する区間で、「洪水浸水想定区域図作成マニュアル(第4版)」(平成27年7月)、「中小河川洪水浸水想定区域図作成の手引き(第2版)」(平成28年3月)、「小規模河川の洪水浸水想定区域図作成の手引き」(令和5年7月)の考え方を基本に、越水又は溢水した場合の氾濫の予測される範囲、氾濫した場合に予測される浸水深を表示した図面です。
(2) この図は、横手川の上記2.5.5に記載した区間における氾濫解析結果を基に作成したものです。
(3) 氾濫解析では、支川の上流による影響、排水機場などの内水処理施設等の効果は考慮していません。
(4) 河床と氾濫区域を一致して3mメッシュ計算メッシュに分割し、メッシュごとに浸水深を計算しています。計算メッシュの地盤高は、航空レーザー測量等により求めた平均地盤高を使用しています。そのため、現地地形による影響が表れていない場合があります。